



ボランティアコーナー



お知らせ

H23 新規ボランティアさんの募集と ボランティア登録更新のお願い!

新規ボランティアグループとして、村内で自主的な活動をされている方、また、これから個人やグループでボランティア活動をやりたい方も、社協へボランティア登録しませんか。

現在ボランティアをされている方も、更新の手続きとして「ボランティア登録カード」への記入をお願いします。

- ☆ 活動はあくまでも自主性をもってやっていただくものです。社協に直接かわりのない活動をされている方も、ぜひ登録してください。
- ☆ お仲間を募集したりボランティア保険への加入も可能になり、いろいろなボランティアに関する情報を提供することができます。

★登録用紙は、社協に用意しています。簡単な記入をしていただくだけです。

緊急!! “災害救援ボランティア”登録のお願い!

この度の“東日本大震災”と“長野県北部震災”の大被害を受け、社協では、今後ボランティア活動の要請があった場合に備え、あらたに、「災害救援ボランティア」を、ボランティアメニューに加える事にしました。どこで、何が起こるか分からない昨今、災害時に備え、ぜひ登録をお願いします。

※登録用紙は、この情報誌と一緒に折込に入っています。
また、社協にも用意していますのでご利用ください。

お問い合わせ：社協 48-2008

ご報告

郡ボランティア講座 盛況!!

2月25日(金)

第1回の本郷郡ボランティア講座が、上松町の勤労者福祉センターで開催されました。講師に、兼重尚子先生をお迎えし、「コーチング」という手法で、日頃思うことを語り合いました。各町村から50名ほど参加し、グループに分かれ、各町村の漬物や、クッキー、パンなどを持ち寄り、皆でいただきながら「カフェ」のような雰囲気の中楽しく♪自由に♪意見を出し合いました。

「こんな感じだったらまたやりたいね!」
「〇〇村の漬物はうまいね・・・」などと、うれしい声が多く聞かれました。



講師の
兼重尚子さん!

ボランティアって気構えてやる事じゃなく、お互い様だね!
「ありがとう」って言われるとうれしい!ボランティアは勉強になるし、人と人をつなぐ大切な事だと思う...



特集⑥ いつまでも 現役!



社協が法人化して、昨年で20年がたちました。20年もの間、登録ボランティア活動を続けてこられた6名の方々が、今年度の福祉・健康の集いで表彰されました。このコーナーでは、その6名の方々を順に紹介しています。いよいよ今月は最後の方となります。6回目は、下条区の、柴田つねよさんです。(順不同で掲載しています。)



Q、今回、ボランティア表彰を受けていかがですか。

A、ボランティアをやっている人を表彰するのって不思議だね・・・それならボランティアをされている人、みんなにあげたい表彰だね。ここに紹介された方々の人たちの記事を読み、心から「みんな本当にいい人たちだね」と感じましたよ。

Q、“ボランティア”を振り返って思う事はなんでしょうか。

A、ボランティア=勉強の場 だと思う。知らない間にボランティアが自分のためになり、勉強していたんだと思った。ボランティアを通して、みんなと仲良くあることができたし、“ボランティアをやらせてください”という気持ちも学ぶ事ができた。



Q、今までのボランティア活動で心に残っている事はなんでしょうか?

A、西部地震から20数年が過ぎ、あの時に本当のボランティアを経験してきたように思う。みんなと協力して、励ましあって、難をしのいだからね・・・南木曾にある「あまなろ荘」には、皆でかわるがわる手弁当を持ち、ボランティアに出かけた。掃除に洗濯・・・「遠くから来てくれてありがとう!」この言葉が忘れられないな・・・

最後に若い方へ、「王滝小中学校の校歌にある、“清き心のわがおやま〜♪ 清きわれらの心なり〜♪ 風雪にたゆるる姿のおおしさよ♪”の詩を誇りに子育てをしてほしい。そして、許す限りの時間、どんなところにも顔を出し、皆仲良くいてほしい。」と話されていました。

取材を通して、柴田さんの王滝村への愛情の深さを強く感じ、村の皆さんに助けてもらっているという感謝の気持ちが伝わってきました。

貴重なお話しの数々、本当にありがとうございました。

ご報告

今年は400g集まりました!



昨年皆さまからお寄せいただいた古切手が、400g集まり、神戸市の「誕生日ありがとう運動本部」へ贈らせていただきました。知力ハンディキャップの問題の正しい理解者を、ひとりでも多く増やすための社会啓発運動にお役立て頂きます。ありがとうございました。

